

組織改革委員会

■委員会・室 事業計画

1. 委員会 スローガン

“Create yourself” 小さな意識を育て、大きな成功を収穫しよう！

2. 委員会 基本方針

- 例会の開催（2月・4月・6月・9月担当）
 - 会員拡大モデル構築並びに実施（会津喜多方式会員拡大モデルの構築）
 - 会員向けオリエンテーションの開催
 - 納会・卒業式の企画・運営
 - 広報活動の実施
 - 会員拡大の推進
-

3. 事業計画

◇例会の開催

- ・メンバー自身が今一度「JC って面白い組織だ!」「入会して良かった!」「もっとこんな事業がしたい!」と地域と関わりながら共感の輪が生まれる例会の開催。

>>>LOM として、またメンバー自身が JC で抱える課題や問題を多角的に捉え、新たな価値観や視点を学ぶことで今後の活動のモチベーション UP に繋がります。

- ・LOM メンバーや家族みんなでマインドフルネス×健康×スポーツ例会の実施。

現代は社会問題としてストレスが顕在化した『ストレス社会』と言われています。そこでLOM としても現代を生き抜く為に、メンバーやその大切な人たちみんなで身体的健康と精神的健康の両方に役立つ総合的なアプローチができる例会を開催します。参加者の身体的健康を促進し、同時にストレス管理や感情の安定を向上させます。

- ・地域の子供たちが自分たちの地域の魅力を感じながら防災を学ぶことができる事業の実施

>>>青年会議所として市民との関わり方や行政との連携が足りていないと感じます。そこで青年会議所の枠を超え地域で信頼を得られるような普遍的な視野を手に入れるためにも、行政や関係者団体等を巻き込んだ事業を実施します。

子供たちに地震や洪水などの災害に対する知識や訓練を楽しく学び、彼らが生活する場所で安心して安全に行動出来る能力を養います。また、地域全体の連帯感と協力が生まれ、より安全な環境が形成されると考えます。

- ・喜多方の自然に触れながら観光事業を考えるキャンプ例会の実施

>>>喜多方の美しい自然環境や風景の魅力、アウトドアアクティビティなどを活用し、観光事業を構築するため、LOM メンバーがキャンプを行い、その経験を共有し、将来戻ってきたくなるような「キタカタ」を紹介するツールを作成し、SNSなどで情報発信します。

◇ 会員拡大モデル構築並びに実施（会津喜多方式会員拡大モデルの構築）

会員拡大とは組織や団体に新たな会員を獲得し、成長を実現するための戦略的なアプローチだと考えます。

それには今一度会員拡大に適切なデータ分析やターゲットオーディエンスの特定、マーケティング戦略が必要です。

- ・私たちの活動エリアには 20～39 歳が統計上約 9,000 人います。その中から夢とエネルギーの集合体である我ら『会津喜多方』の未来の仲間をつくるため、2025 年度1 月入会に集中した会員拡大を実施します。

>>>①候補者リストアップ②会員間の情報共有（OB へもヒアリング）③アプローチ期間（候補者へのアポ取り）
④例会や交流会等へのオブザーブ⑤候補者の所へ伺う（理事長）⑥クロージング

- ・候補者集めから入会までの流れ。

>>>《1 月～4 月》→①～②の実施・精査。（1 月、2 月、3 月に拡大会議実施）

※会津喜多方青年会議所の歴史や活動などが記載されたアプローチ冊子の作成。

《5 月～9 月》→③～④の実施・強化・精査。

※例会や創立記念事業等へのオブザーブやサウナ交流会の実施

《10 月～12 月》→⑤～⑥の実施・入会予定者申込・結果を検証し次年度への引き継ぎ。

◇ 会員向けオリエンテーションの開催

- ・会員拡大以上に今 LOM に必要なのは『拡充』だと考えます。組織が成長し、関係を強化するためにも自分自身をよく理解し、自己認識を高めることが重要です。自分の強みや弱み、価値観、目標を明確にできるような機会とします。

>>>担当例会を通して会員に様々な機会を提供します。

◇ 納会・卒業式の企画・運営

- ・現会員の協力を得ながら新入会員を中心に企画・運営を行います。
- ・通年の内容一捻り入れたエンターテイメント要素を組み込んだ参加者が楽しめるような内容を盛り込みます。

◇ 広報活動の実施

- ・例会や事業を通して、市民へより『JC』の存在を感じてもらいます。

◇ 会員拡大の推進

当委員会では◇会員拡大モデル構築並びに実施（会津喜多方式会員拡大モデルの構築）に集中します。実施する中ですがすぐ入会したいという候補者を巻き込みます。

4. 例会・通年行事担当

◇ 定例委員会開催：委員メンバーが出席しやすい日時設定での開催。（対面・ZOOM 等）

◇ 2 月例会：『JC の可能性をもっと知ろう！』講師：日本青年会議所 顧問 菅野 譲君

◇ 4 月例会：地域の子供たちと一緒に楽しく学ぶ『防災×まちづくり』例会。

◇ 6 月例会：LOM メンバーのマインドフルネス×健康×スポーツ例会。

◇ 9 月例会：喜多方の自然の魅力再発見！みんなで観光事業を考えるキャンプ例会。

◇ 納会・卒業式

5. 年間スケジュール

月	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
事業・例会等															
2月例会		企画	討議	審議	開催	報告									
4月例会			企画	討議	討議	審議	開催	報告							
6月例会						企画	討議	審議	開催	報告					
9月例会									企画	討議	審議	開催	報告		
納会・卒業式												企画	討議	審議	開催

■委員会・室 予算

1. 概算予算額

項目（事業・例会・ほか）	予算額	摘要
2月例会	14,300	ホテル代、会場費、お土産等
4月例会	30,000	チラシ代、おやつ
6月例会	50,000	施設使用料、ツール、食事等
9月例会	30,000	レンタル代等
納会・卒業式	400,000	※2023年度参照
会員拡大モデル構築	5,000	冊子代
【合計】	529,300	